

令和6年度 社会教育の重点

福知山市の教育目標

社会のために
(社会貢献)

共に幸せを生きる人材の育成

知性を磨き、徳性を高め、健全で自立した人格をはぐくみ、併せて人々の幸福と社会の発展に寄与する行動力を兼ね備えた、新しい時代を切り拓く人材を育成する。

自分のために
(自己実現)

人のために
(他者貢献)



わくわく体験教室 福知山の特産物「抹茶」を知ろう!



中央公民館講座「男性クッキング」

【教育のまち福知山】

「教育のまち福知山」という言葉は、昭和50年代のはじめ、本市教育委員会が展開した「こだま教育運動」の中で生まれた。この運動は、家庭、地域社会がそれぞれの役割・責任を自覚し、互いに高まり合おうとする心がこだま合って教育を尊ぶ気風のあるまちの創出をめざしたもので、「響育(共育)運動」といえるものであった。今もその精神は脈々と受け継がれており、教育によって学んだことを、自分の幸せや夢の実現のため(自己実現)に生かすだけでなく、人のため(他者貢献)に、社会のため(社会貢献)に生かそうとする志をもった市民が育つまち、そんな市民を育てようとする気風のあるまちが「教育のまち福知山」である。



市役所前啓発看板

福知山市教育委員会

重点目標1 生涯学習の推進

【目標】 人生100年時代を迎え、市民が多様な人々とのつながりを保ちながら、健康で心豊かに充実した生活を送り、いつでも、誰でも、どこでも、多様な方法で生涯にわたって学び続けることができるよう、先進的な技術も活用しながら、公平で質の高い学習活動を推進する。また、学ぶことを楽しみ、そこで得た成果が地域づくりや地域のつながりづくりに生かされ、社会参画する機会を支援する。さらに、社会教育委員会議や公民館運営審議会等、様々な関係諸団体と連携し、現代的課題や地域課題の解決に取り組む人材の育成や「共に幸せを生きる」持続可能な地域社会の具現化を進める。

①生涯学習活動の推進

- **地域活動の活性化や地域課題の解決に向けた取組の支援**
- 自治会、地区公民館活動等地域の状況に応じた伴走型の支援、地域課題解決に向けた市民の自発的な社会参画や学習活動を推進し、地域との関わりを通じた人材育成や誰もが活動に参加できる仕組みづくりの支援
- 学習成果や経験を活かして地域課題に対応したボランティア活動の普及や、青少年の社会参加を奨励
- 障害のある人の自立と、社会参加できる環境づくりのため、関係諸機関や学校教育との連携強化を図り、障害者青年学級、視覚・聴覚障害者成人講座による自己実現に向けた学習活動の支援



冬のおはなし会スペシャル

②公民館活動の推進

- **生涯にわたり学び続けられる機会の充実**
- 市民の豊かな学びの機会として魅力ある生涯学習講座の実施、学習の成果を生かすことができる環境の整備、福知山公立大学等との連携
- 市民の学びや交流の場、地域の情報拠点として、地域公民館の機能を充実
- 地域公民館を中心に、公民館活動と、住民による主体的な防災、福祉、自治振興、文化、スポーツ等の様々な学習活動との連携

③図書館活動の推進

- **暮らしを豊かにし、知的文化の拠点となる図書館の推進**
- すべての人に、本との出会い、読書の楽しさを提供し、交流や憩い、学びの場となり、地域を支える情報拠点として、幅広い資料・情報を収集・整理・保存し、提供・発信する体制の充実
- 教育機関・関係機関と連携・協力し、子どもの成長に応じた読書活動・学習活動の推進
- 多様な学習・課題解決また地域活動を支援する場として、あらゆる世代の挑戦をサポート
- 電子書籍貸出サービスの活用を促進し、来館型と非来館型の併用によるハイブリッド図書館化の推進

重点目標2 人権教育の推進

【目標】 福知山市人権尊重推進条例、福知山市人権施策推進計画に基づき、様々な人権問題の解決に向けた取組を進めることにより、人権という普遍的文化の創造と市民が主体となって「共に幸せを生きる」共生社会の実現をめざす。

人権学習活動の推進

- **生涯のあらゆる機会や場を通して人権教育を効果的に推進するため、差別解消に向けた法律の趣旨を踏まえ、家庭・地域社会・学校・職域等との連携強化を図り、人権問題の正しい理解と解決に向けた学習活動の推進**
- 共に幸せを生きるまちづくり人権講座の充実と学習の場の提供
- **「差別を許さない人材育成基本計画」に基づく、あらゆる差別やいじめを許さず見逃さない子どもの育成**
- 差別を許さない人材育成事業、平和・人権の輪つながり広がり事業の推進
- **各団体等における自主的相互学習が積極的に展開されるための指導者の育成や教材の充実**
- 公民館・企業巡回人権教育講座等の情報提供や学習内容の充実
- PTA等、各種団体の人権学習活動の支援
- **人権問題の解決に向けた教育・啓発、文化・住民交流**
- 地域公民館や教育集会所等を拠点とした地域の実情に即した人権啓発活動・住民交流学習活動の充実



ピースフォーラム in 福知山

重点目標3 家庭・地域社会の教育力の向上

【目標】 すべての教育の出発点である家庭の教育力を高めるため、学校・地域社会及び関係諸機関・団体等と連携・協働しながら、保護者に対する学習・交流の機会やサポート体制を充実し、ネットワークづくりを図る取組を推進する。また、子どもが身近な人々からの愛情や期待等に包み込まれているという感覚をはぐくみ、安心や自信、責任感を持つことができるような地域社会となるよう、大人自身も学習しその成果を還元しながら地域の教育力が高まるよう支援する。そして、青少年が社会性や自立心をはぐくみ、心豊かに成長する取組を進める。

①家庭の教育力の向上

- **基本的な生活習慣の確立に向けた家庭教育の推進**
 - 「早寝早起き朝ごはんプラスワン運動」等、基本的な生活習慣や生涯にわたる豊かな人間性を育む「食」「読書習慣」の確立に向けた啓発
- **PTA活動の充実と保護者の参加しやすい環境づくりに向けた支援**
 - 現代的課題に対応するために「親学び」「親育ち」の学習会の開催と、家庭の教育力を高める地域における活動の充実
- **「心の教育」実践活動の展開**
 - 家庭・学校・地域が連携強化を図り、関係諸団体や企業等にも協力依頼しながら、「こたま教育」「家族だんらの日」「あいさつ運動」等、「心の教育」実践活動の全市的な取組の継続



あいさつ運動

②地域社会の教育力の向上

- **社会総がかりで子どもたちの学びや成長を支えとともに、子どもを包み込む持続可能な地域づくりをめざす地域学校協働活動の支援**
 - 公民館や自治会、PTA等と連携した地域活動及び学校支援の充実と、「地域学校協働活動」と、学校運営協議会により地域とともに良い学校運営に取り組む「コミュニティ・スクール」の一体的な推進
 - 「地域未来塾」の推進により、地域の絆、地域人材の活用によるコミュニティの活性化
- **放課後児童クラブの推進**
 - 児童が安心して放課後の生活を送るための居場所づくりの充実と、保護者の子育てと就労の両立を支援



地域未来塾開講風景

③青少年の健全育成活動の推進

- **少年補導センターにおける活動の充実**
 - 少年補導センターを中心とした補導活動・社会環境浄化活動等を推進し、青少年が安心・安全な生活を送ることのできる環境の整備
- **青少年等への啓発活動の推進**
 - 青少年健全育成団体と連携し、ネットトラブルの未然防止と発達段階に応じた情報モラルの啓発
 - 保護者を対象にしたネットトラブル対策、薬物乱用の防止や根絶についての研修の支援

重点目標4 文化財の保護と保存

【目標】 文化財は、歴史や文化を理解するうえで欠くことのできないものであり、市民のふるさとを誇りに思う意識の醸成や、まちづくりの推進に重要な役割を果たすため、文化財を市民の貴重な歴史遺産としてその保護と保存に努めるとともに、市民の保護意識の高揚を図り、市民共有の財産として後世に継承する。

①文化財保護の推進

- **文化財の調査と指定**
 - 有形・無形文化財、天然記念物、名勝等の歴史遺産の掘り起こしと詳細調査の実施および図面・写真・映像・音声等による記録保存
 - 調査成果に基づく積極的な文化財指定の推進
- **文化財の継承・修理・維持管理・防災対策**
 - 文化財の継承・修理・維持管理・防災対策にかかる所有者等への助言

②文化財の保護意識の高揚

- **文化財保護意識の普及・啓発と文化財活用の推進**
 - 市民が歴史や伝統文化を身近に感じられるよう、公民館活動や地域活動、学校等での文化財や郷土の歴史に関する文化財講座の開設や資料の提供など更なる啓発
 - ICTを活用した文化財情報の発信
- **博物館・資料館における収蔵資料の公開と活用**
 - 地域の歴史を示す特色ある資料の収集と展示公開の実施



まちあるき講座(長者森古墳の見学)

市民憲章

幸せを生きる

わたしたちは、ふるさと福知山を「幸せの舞台」にします。
水清い由良川、緑濃い山々、行き交う人々。
生き生きとして、伸び伸びとしたふるさとをつくります。
わたしたちは、ひとりひとりの中に
人生を自由で美しいものにする力を持っています。
そのわき出る力を集め、四季を愛し、命を尊び
共に幸せを生きます。



福知山の
イメージキャラクター
ドッコちゃん



福知山の
イメージキャラクター
酒呑童子

平成3年4月1日制定

社会総がかりで「教育のまち福知山」をめざします

学校

地域社会

市立学校教育内容充実推進プラン
（「響」プラン・F）
令和6年度学校教育の重点目標

- 確かな学力をはぐくむ。
- 一人一人を大切に、個性や能力を伸ばす。
- 豊かな人間性と社会性をはぐくむ。
- 健やかな身体をはぐくみ、命を守る。
- 社会の変化や現代的な諸課題に柔軟に対応する。
- 学校の教育力の向上を図る。

地域社会の力を生かす

- 互いに思いやり、共に助け合いながらつながる地域づくりを推進する。
- 子どもが、身近な人々からの健やかな成長を願う様々な支援により、温かな愛情に包み込まれているという感覚をはぐくむ。
- ふるさとを愛する心をはぐくむ。
- 様々な社会体験や自然体験の場を提供する。
- 自らの学習成果を生かす場や機会を提供する。

家庭

教育の出発点

- 善悪の判断や正しいものの見方、考え方をはぐくむ。
- 豊かな心を育てる家庭教育を推進する。
- 学力の基礎は基本的な生活習慣であるという家庭教育の役割を再確認する。



「家族だんらんの日」は、家族の絆・人と人との絆・地域の絆を確認し合い、次代の福知山を担う子どもたちの健全育成を市民総ぐるみ社会総がかりで推進する取組として平成23年度に制定した。

※ここでいう家族とは、学校や地域社会で共に暮らす人々も含め家族と捉えている。



「家族だんらんの日」絵手紙